

## 忠岡町教育大綱の取組状況について

## 1. 就学前教育の充実に努めます

取 組 事 項	主 な 実 施 内 容
① 就学前の子どもたちの健やかな育成のための質の高い教育、保育に努めます。	<p>今後予定している、幼保一元化に向け、公立の幼稚園と保育所の職員交流を定期的に行うとともに、各種研修への参加など現場職員の意識改革を進めております。また、子どもたちも幼稚園・保育所間での交流事業をとおして、新たなつながりを広めることにより、質の高い教育・保育を実践しております。特に、平成28年度においては、食育の推進を図るため、町栄養士による食育指導を行ったり、子ども達で育てた野菜を使った豚汁づくりをするなど実践面でも取り組んでいるところであります。</p> <p>〈今後の方向性〉          今後は、現在取り組んでいる幼保一元化を進めていきながら、幼稚園・保育所それぞれの良いところを取り入れ、こども園に移行後、より一層質の高い教育・保育の提供ができるように努めて参ります。</p>
② 子育て支援の充実にめざし、幼・保の一元化を推進します。	<p>子育て支援の充実に図るため、「忠岡町就学前教育・保育に関する基本方針」を策定し、忠岡町子ども・子育て会議による議論を踏まえ、「(仮称)忠岡町幼保一体化推進基本計画(案)」を策定中であります。</p> <p>〈今後の方向性〉          基本計画を進めていき、業者選定委員会を立ち上げ今年中に業者を決定し、平成31年4月からの認定こども園スタートに向けて取り組みを継続してまいります。</p>

## 2. 保護者や地域に信頼される学校づくりに努めます

取組事項	主な実施内容
<p>① 基礎的・基本的な学力の定着を図るとともに、自ら学ぶ姿勢や意欲を育てる学習指導を推進します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「学ぶ楽しさを育む事業」により、小学校1、2年生の授業において、週15時間の非常勤教員を授業の支援員として配置した。</li> <li>・「学力向上サポーター配置事業」により、小学校3、4年生の授業において、大学生等を授業の支援員として配置した。</li> <li>・「小学校読書活動推進事業」により、両小学校に学校司書を配置した。</li> <li>・「学力検査 CRT II」により、小学校4年生を対象に学力検査を実施し、学力向上に活用している。</li> <li>・外国語青年語学指導員事業により、中学校の英語の時間及び小学校5・6年の外国語の時間にALTを配置した。</li> </ul> <p>〈今後の方向性〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も以上の取組みを継続していく。</li> </ul>
<p>② あらゆる教育活動を通じて、豊かな人間性や社会性を育む道徳教育と人権に対する正しい理解や感覚を向上させる人権教育を推進します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各校の道徳教育推進教師を通じて、道徳の授業研究を推進するために、資料等の情報を提供している。</li> <li>・町立小中学校教員を対象に、道徳教育・人権教育の推進のための研修を実施している。</li> </ul> <p>〈今後の方向性〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も以上の取組みを継続していく。</li> </ul>

取組事項	主な実施内容
<p>③ 児童・生徒の体力向上のための取組みを充実させるとともに、学校と家庭が連携しての児童・生徒の基本的な生活習慣の定着に努めます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査を活用し、各校において体力向上につながる情報を提供している。</li> <li>・</li> <li>・ プロジェクトチームを立ち上げ、町立小中学校において、同じ時期に児童生徒がふりかえりシート等を活用して、生活習慣を見直している。</li> </ul> <p>〈今後の方向性〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今後も以上の取組みを継続していく。</li> </ul>
<p>④ 児童・生徒の栄養補完や子育て支援を図るため、安心・安全な給食を提供します。また、学校給食を通して食に関する指導を充実します。</p>	<p>「学校給食基準」に基づき、1人1回分の給食で摂取する児童生徒の健康の増進及び食育を図るための望ましい学校給食を提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校における自校調理方式で28年度は小学校が183回、中学校が169回給食を実施。</li> <li>・ 中学校には、町費で栄養士を配置</li> </ul> <p>〈今後の方向性〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今後も児童生徒の心身の健全な発達及び食育の推進を図りながら安全安心な学校給食を提供していく。</li> </ul>

### 3. 学校外の子どもたちの学びを支援します

取組事項	主な実施内容
① 世界に羽ばたく人材を育成するため、子どもたちに英語にふれあえる機会を提供します。	<ul style="list-style-type: none"><li>・小中学生の希望者が、世界に忠岡町の良いところを英語でアピールするPR動画「TADAOKA TO THE WORLD」を作成し、You Tube で世界に発信している。</li><li>・小学校1年生～4年生の希望者にバイリンガル講師及びネイティブスピーカーによるイングリッシュレッスンを実施した。</li><li>・町立中学校の生徒、および町在住の高校生、大学生、専門学校生を対象に、希望者には年1回の英語検定受験料を補助した。</li></ul> <p>〈今後の方向性〉</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・次年度も同様の事業を予定している。</li><li>・英語検定受験料補助を忠岡町在住の中学生まで拡充する。</li></ul>
② 学校外で子どもたちが基礎的・基本的な学力の定着を図れる機会を提供します。	<ul style="list-style-type: none"><li>・「忠岡町あすなろ未来塾事業」において、小学校4年生～6年生の希望者を対象に、算数の授業を実施した。</li></ul> <p>〈今後の方向性〉</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・来年度、中学校1年生～3年生の希望者まで対象を拡充し、数学・英語で実施する。</li></ul>

#### 4. 家庭や地域の教育力向上を支援します

取組事項	主な実施内容
① 子どもたちの生活習慣と学習習慣の定着やしつけ、豊かな情操を培うため、家庭の教育力向上を支援します。	<p>放課後こども教室（キッズクラブ）を開催し、放課後の子ども達の居場所を確保するとともに、多彩なカリキュラムを実施することで豊かな人間性を育むための情操教育を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・町立各小学校にスクールカウンセラーを配置し、児童及び保護者の支援を図った。</li><li>・児童、生徒がより良い学校生活を過ごすために、学校生活意識調査（QU）を実施した。</li></ul> <p>〈今後の方向性〉</p> <p>放課後こども教室（キッズクラブ）を開催し、引き続き豊かな人間性を育むための情操教育を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・来年度も継続して実施していく。</li><li>・児童生徒の置かれた様々な環境に働きかけて支援を行うために、スクールソーシャルワーカーを中学校に配置する。</li></ul>
② 関係の諸機関、諸団体と連携して地域とともに子どもたちの健やかな成長に努めます。	<p>下校時の子どもの安全確保のため火曜日・金曜日の下校時に子ども安全見守り隊によるパトロールを実施した。</p> <p>また、子どもの健全育成を図るため子ども会活動の球技大会や少年団活動のボーリング大会、金剛登山等のイベントを連携しながら実施した。</p> <p>〈今後の方向性〉</p> <p>子どもの健全育成のため引き続き関係諸団体との連携を図るとともに、地域が子育てに関心を持ち、子どもを見守り、育てる環境づくりのための啓発活動を行っていく。</p>

## 5. 生涯学習、生涯スポーツ等の充実を図ります

取組事項	主な実施内容
<p>① 町民一人ひとりが、生涯にわたって自らの興味や関心に基づき、さまざまな学習活動に取り組めるよう、学習機会や情報の提供を図ります。</p>	<p>文化会館において、各種講座やセミナーの開催を行った。 また、文化協会と連携しふれあいフェスティバルや町民音楽祭を開催し文化活動の普及促進を行った。</p> <p>〈今後の方向性〉 住民ニーズに応じた多種多様な講座を開催し、身近な学習機会の提供を行うとともに、文化協会とも連携を図りながら引き続き文化活動の普及促進に努める。</p>
<p>② 多くの町民がスポーツ・レクリエーション活動に積極的に参加できるように努めます。</p>	<p>町主催により町民体育大会、マラソン大会、ウォーキングイベント、ゲートボール大会を開催した。 また、子ども会育成者協議会、少年団育成者連絡協議会やスポーツ推進委員協議会とも連携を図り、球技大会、ボーリング大会、金剛登山、チャレンジザスポーツ等を実施し、住民の健康促進を図るとともに交流の場を提供した。</p> <p>〈今後の方向性〉 住民の多様なスポーツ・レクリエーションニーズに対応するため、ニーズの把握に努めるとともに、誰もが楽しく参加できるようなレクリエーションの普及促進を関係団体とも連携しながら取り組んでいく。</p>